

事業番号	09 06 14	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農村活性化支援事業(遊休農地活用総合対策事業) (人と農地を明日へとつなぐ支援事業)			担当課	部局	農政部	
					課・室	農村振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	3-4-3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H18 ~	

1 事業の概要

目指す姿	耕作が困難となった所有者に替わる農地利用や集落営農組織の育成・確保を図り、耕作放棄地の解消と有効活用される面積の拡大を目指す。
------	---

現状(予算編成時)	農業者の高齢化等により耕作放棄された農地は、農業生産の基礎を脆弱化するばかりでなく、農業農村が持つ多面的機能の低下をもたらす深刻な課題である。
-----------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 実施中	遊休農地の解消と生産販売と一体となった有効利用は県農政の重要な課題であるため 食料・農業・農村基本計画(国)、長野県中期総合計画(県)、長野県食と農業農村振興計画(県)、棚田地域遊休農地解消支援事業実施要領

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	○国庫交付金による再生について合意形成する市町村:30市町村 ○中山間集落営農組織等による再生:4地区40a ○棚田地域での再生農地の活用活動:5地区 (設定理由:遊休農地の解消に向け、生産・販売が一体となった取組みの強化や中山間地域の農地の有効利用を目指し設定)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H27	
				(補正前)	(2月補正)
1 棚田地域遊休農地解消支援事業	補助金	(実施主体:農業者等) 再生農地が持続的に活用されるため、消費者等と連携した地域での取組活動等を支援	760	-480	280
2 中山間集落営農組織支援事業	補助金	(実施主体:集落営農組織等) 中山間等担い手が著しく不足し耕作放棄地率が高い地域において、集落営農が将来にわたり地域の中心となって農業を担っていくために必要な農業機械導入等を支援	4,000	-1,000	3,000
3 遊休農地解消・活用推進事業、経常経費	直接	地方事務所が地域の取組への助言や相談活動を実施	500		500
合計			5,260	-1,480	3,780

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27補正後
	前年度繰越				
	当初予算	19,053	5,420	5,340	5,260
	補正予算	-3,200			-1,480
	合計(A)	15,853	5,420	5,340	3,780
	Aの財源				
	一般財源	5,600	4,500	4,500	3,500
	県債				
	国庫支出金				
	その他	10,253	920	840	280
ト 決算額(B)	14,670	5,420	4,408		
概算人件費					
職員数(人)	5.00	2.00	2.00	2.00	
概算人件費(C)	41,290	16,516	16,516	16,516	
概算事業費(B(A)+C)	55,960	21,936	20,924	20,296	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
国庫交付金による再生について合意形成する市町村	32市町村	30市町村			
中山間集落営農による解消面積	70a	40a			
棚田地域での取組地区	1地区	5地区			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------